

令和5年度京都府農地・水・環境保全向上対策協議会優良表彰

1 受賞組織

【地域保全・地域活性化部門】	活動組織名	市町村
京都府知事賞	<small>おおみやちょう</small> 大宮町広域協定運営委員会	京丹後市
京都府農業協同組合中央会長賞	<small>かまたに</small> 鎌谷広域協定	京丹波町
京都府農業会議会長賞	<small>たきの はな</small> 滝ノ鼻地区農地・水・環境保全会	精華町
京都府土地改良事業団体連合会長賞	<small>はた</small> 畑集落協定	京丹後市

【環境保全型農業部門】	活動組織名	市町村
京都府農地・水・環境保全向上対策協議会長賞	<small>とよとみ</small> 豊富自然農法の会	福知山市

2 受賞組織の活動内容について

【地域保全・地域活性化部門】

○おおみやちょう大宮町広域協定運営委員会（京丹後市）

- ・区域内の単独集落組織を取り込み、活動区域を拡大
- ・交付金の集落間融通で弾力的な活動を実施
- ・組織内で農業機械を貸し借りし効率的に運用
- ・区域内の農業法人との連携に向け協議を開始

○かまたに鎌谷広域協定（京丹波町）

- ・広域化による加算金を「農地管理料」とし、農地や施設周りの除草費用に活用
- ・個人での営農が困難な農地を集落営農法人が預かり、そば栽培で農地保全
- ・農地中間管理事業を活用し、地域内の農地の約7割を集落営農法人に集積

○たきの はな滝ノ鼻地区農地・水・環境保全会（精華町）

- ・農地・水・環境通信を発行し、非農家、入り作農家に向けても情報発信
- ・新興住宅地や子ども会と連携して清掃活動や農業収穫体験活動を実施
- ・都市的地域でのこれからの農業を見据え、「地域農業のあり方検討会議」を設立

○はた畑集落協定（京丹後市）

- ・活動経費から予算を確保し、非農家とともに「草刈り隊」を結成
- ・地域課題解決に向けて、活動後には非農家との交流会を実施
- ・地域内でドローンオペレーターを養成し、細やかな薬剤防除を実施

【環境保全型農業部門】

○^{とよみ}豊富自然農法の会（福知山市）

- ・ 地域環境に合わせた負荷の少ない特色ある栽培方法で、持続可能な環境を守る農業を実践
- ・ 化学肥料を使用せず、稲わら、畔草、米ぬか、もみ殻、豆残渣等、自給できるものを使用
- ・ 販路は5割が年間予約の個人消費者、4割がオーガニックショップ、直売所、残る1割が米穀販売店等
- ・ 地域と交流するため、黒豆収穫体験、収穫祭マルシェを開催
- ・ 地域の協力を得ながら新規就農も受け入れ